

とよなか

(部内資料)

教え子を再び戦場に送るな！ 2015年10月28日発行NO. 559

子ども達の豊かな成長・発達の力を高めるために皆で力を合わせましょう！

「世界の情勢と日本の貢献」のテーマで 防衛省大臣政務官が 国会議員が直接生徒に 来年の改選参議院候補者が



政権の「内閣見解」広報の場？

文科省が豊中市を指名し 第一中学校で学習会を計画

10月31日(土)に豊中市立第二中学校で「国際理解に関する土曜学習会」を実施するとしています。

10月6日付で保護者・生徒あての手紙が学校長名で配布。内容が明らかになりました。(裏面に配布された手紙)

市教委へ申し入れ

全教豊中教組は15日に担当課である生涯学習課に事実の確認と抗議の申し入れを行いました。

豊中市教委は、日も講

| | |
|-----------|--------|
| 文科省からの依頼 | 10月1日 |
| 学校からの配布手紙 | 10月6日 |
| 学習会 | 10月31日 |

師も、内容もすべて文科省からのパッケージで決まっているものと説明。文科省の依頼から学習会実施までも1か月もないものです。

国民から大きな批判・反対の声のある安保法制に直接かかわった現職の国会議員 石川博崇防衛大臣政務官が講師というものです。

また、石川議員は公明党議員で来年7月の大阪選挙区の公認がされている人物でもあります。

国会議員がこれまで豊中の学校で子どもたちに話をしたことはないという市教委は答えました。

来年改選をむかえる地元大阪の地域で、テーマが「世界の情勢と日本の貢献」ということで政府の考え・見解を広報する恐れがあるのではないかと

指摘しましたが、市教委は、文科省からのパッケージに問題を感じていなかったと答えました。

「政権」の考えを 学校現場に乗り込み み刷り込む！

豊中市教委によれば、今年から初めて、文科省以外の省庁にも講師を依頼して今回、石川議員(防衛省)から地元の大坂で役立ちたいと手が挙がったとのこと。

教科書における「政府見解」の記述が問題になっています。

今回の第二中学校での学習会は、与党議員が学校現場で子どもたちに、直接話をして、時の政権の考え方を刷り込むことにつながるものです。政治的中立確保からも大問題と言わなくてはなりません。



平成27年(2015年)10月6日

生徒の皆さんへ
保護者の皆さまへ

豊中市立第二中学校
校長 上田 典子

「国際理解に関する土曜学習会」の参加募集について

体育大会も終わりました。ほっと一息つくところですが、勉学には最適の好季となりました。

文部科学省は、土曜日の子どもたちの豊かな教育環境の実現をねらいとした「土曜日の教育活動」(地域の多様な経験や技能をもつ人材・企業等の協力により実施されてきましたもの)を推進しています。これを受け、本年度豊中市でも「国際理解に関する土曜学習会」を市内の中学校で実施することになりました。

本校は、ユネスコスクールの加盟校であり、これまでの国際理解教育の取り組みから、二中で実施することとなりました。下記の要領で実施されます。講師の先生は、豊中市出身で外務省を経て、海外経験も豊富な方です。いろいろな国際事情や国際協力など国際理解教育に関する様々なお話を聞かせていただけるものと思います。

土曜日ではございますが、多数の生徒の皆さんのご参加をよろしくお願いいたします。

記

- | | |
|---------|-----------------------------|
| 1. 日時 | 平成27年 10月 31日 (土) 10時~11時 |
| 2. 場所 | 第二中学校 集いの木の部屋 |
| 3. テーマ | 「世界の情勢と日本の貢献」 |
| 4. 内容 | <u>青年海外協力隊とODAについて(仮)</u> |
| 5. 講師 | 石川 博崇 氏 (防衛大臣政務官・参議院議員) |
| 6. 参加対象 | 二中生 全学年 40名程度 *保護者の参観も可能です。 |

*この土曜学習会の趣旨や経過等についてご不明な点は、市教育委員会生涯学習課(6858-2379)までお問い合わせください。

.....キ・リ・ト・リ.....

参加希望申込書

10月23日締め切り

「国際理解に関する土曜学習会」に参加申し込みます。

年 組 番 名前
保護者名